

引率教員等に関する注意事項

令和4年7月21日

〈競技委員会〉

監督会議時配布用

*引率教員または部活指導員は、生徒や学校関係者または保護者に注意事項を徹底してください。

1. 引率教員は生徒の掌握をして、会場校や会場校の近隣住民に迷惑をかけない。

①会場校への入場時間を厳守する。→第一試合の開始時刻の40分前に開門。

☆感染対策のため、自チームの試合、1つ前の試合が始まる時間を目安に到着するようご協力ください。

②会場校への通学路などで住民に迷惑をかけないように注意する。

☆生徒だけで会場校に集合し、大きな声を出したり、たまっていたり道に広がったりして歩かない。

→引率教員と一緒に行動する。

④会場での更衣室やウォーミングアップ場、立入禁止区域など、コート主任の指示を守らせる。

☆指定の練習場所、アップ場でのボール使用の可・不可、バスケットシューズと外履きの区別をする。

更衣の際も同様密にならないで更衣をすませる。

⑤貴重品の管理はチームごとに行い、盗難被害のないようにする。

⑥ゴミは必ず持ち帰る。

☆弁当のゴミやスポーツ飲料の空き容器を捨てないように確認する。

⑦横断幕は必ず紐で固定する。

☆ガムテープの使用は塗装をはがす。

⑧応援については笛・太鼓の使用は不可。

マスクなしでの声を出して応援などはしない。

☆コートの床を靴で踏み鳴らす行為も禁止。

⑨選手の髪をとめるピンは安全のため使用禁止。

☆ピアスやミサंगाをつけていないか試合前に確認する。

⑩観客の有無は社会情勢によって異なります。(中体連バスケ部感染防止ガイドライン参照)

会場に入場できるのは引率責任者・ベンチスタッフ・トレーナー・ベンチ入り選手18名

(学校関係者・保護者などの応援者)

2. 引率教員は試合の運営やオフィシャルがスムーズに行えるよう生徒の指導をする。

①引率教員は会場校に着いたらすぐにコート主任に申し出る。

②メンバー表用紙を受け取り、指定の時刻までにコート主任に提出する。

③帰る場合も必ずコート主任に連絡する。

☆生徒だけを残さないで、必ず引率して帰る。

④ベンチの人数は大会参加の注意事項に定められた数とする。

⑤ベンチではサンダル履き、ガムは禁止。

☆コーチングスタッフにも徹底する。

⑥ベンチでのコーチングスタッフの短パン着用は認める。

⑦外部コーチは必ず外部指導者証を首からさげる。

⑧各チーム、テーブルオフィシャルやフロアキーパーの指導を徹底する。

⑨スポーツトレーナーがチームにいる場合は、試合開始前にコート主任に申し出て、スポーツトレーナー用のADを受け取り、引率教員はスポーツトレーナーに必ず首からさげさせる。なお、スポーツトレーナーの活動する場所はベンチエリア外とする。(ベンチ横が望ましい)

⑩学校関係者または保護者は各会場の定められた場所からビデオ撮影を行う。ベンチからの撮影はしない。

3. 過去の大会での反省事項

①試合会場の校庭に保護者や卒業生などのチーム関係者が勝手に車を乗りいれて駐車し、注意する会場校の職員に対して失礼な言動が見られた。

②試合会場での立入禁止区域への侵入と会場校生徒のバスケットシューズの盗難被害。

③コート主任の指示に従わず、指定場所以外の練習でのガラスの破損や食事の指定場所以外での飲食。

④会場校の開門時刻以前に入場して更衣室の無断使用やコートで練習をした。

⑤ゴミの後始末(特に最終日の駒沢体育館)が非常に悪い。客席の下にゴミが落ちている。

ゴミの持ち帰りの徹底をお願いします。